



学校だより

相見小学校だより

めざす児童像 : 自ら学びとる子 思いやりのある子 自ら鍛える元気な子

宝達志水町立相見小学校

令和5年12月4日(月)

No. 18

文責 清水ひとみ



いよいよ12月、師走になりました。2学期も終わりに近づき、各学級ではまとめの学習に入っていきます。子ども達には、これまでに学習したことをしっかり身に付けて、気持ち良く冬休みを迎えてほしいと思います。

第3回科学教室 ～表面張力の秘密を探ろう～

5年:11月22日(水)・6年:11月30日(木)

第1回・第2回に続き、講師として、木谷先生(金沢子ども財団元職員・元金沢市立泉野小学校長)が来てくださいました。今回のテーマは、「表面張力の秘密を探ろう」でした。様々な実験を通して、「表面張力」について理解することができました。集中して取り組む子ども達の姿や、何回も繰り返しやっては確かめる姿がありました。「表面張力」は、水分子同士が引き合うことで起こる現象であることを色々な実験や木谷先生が示す図を関連させながら確かめ、理解を深めました。「ふるい」の上に水が入ったコップを逆さまに置いても、水がこぼれない実験では、子ども達はとても驚いた様子でした。一人一人が水に対する考え、知識が変わり、科学の不思議さ・面白さを感じる時間となりました。



1・2・5年合同 秋の収穫祭 ～山田さんに感謝の気持ちを伝えよう～

学校ボランティアの山田 礼二さんに教えていただき、お世話いただき、1・2年生は「サツマイモ」、5年生は「米」を無事に収穫することができました。そして、収穫を祝うとともに、山田さんに感謝の気持ちを伝えようと、30日(木)に、合同で「収穫祭」を行いました。まず、5年生が中心となり、「さつまいもごはん」や「さつまいももち」を作り、みんなで味わいました。そして、1・2年生は元気いっぱいの合唱・合奏を披露しました。5年生は、会場の準備、招待状やプログラム作り等、それぞれの係に分かれて、この日に向けて準備を進めるとともに、当日の進行等と大活躍でした。また、田植えから収穫までを動画にまとめたり、学んだことをクイズにしたりして、みんなで楽しみました。「感謝の気持ち」は、山田さんにしっかりと伝えることができました。山田さん、本当にありがとうございました。



入賞おめでとう!

【第40回 石川県児童硬筆書写作品コンクール】

- ・会長賞 4年 松田 董子
- ・特選 3年 河合 怜花 ・ 5年 近岡 芙美 ・ 6年 秋田 優華
- ・入選 1年 長谷川 湊士 ・ 2年 吉岡 凌 ・ 4年 表 司沙 ・ 6年 廣田 裕己



3・4年生 人権擁護教室

～11月22日(水)～

長谷川 明弘さん(小川)をはじめ6人の人権擁護委員の方が来てくださいました。3・4年生は、「人権」について一人一人が考え、気づくとても貴重な時間をもつことができました。

まず、「わたしも あなたも 世界中のすべての人が 不安なく 幸せに生きるためにできることを考えましょう」という人権擁護委員の方の声かけがあり、この教室のねらいをみんなで確認しました。そして、人権擁護委員の方による劇「帰り道で」

と「いっしょに遊ぼう」や、障がい者マークやSOSレターについてのお話がありました。大きくうなずいたり、考えたりする児童の姿がありました。委員の方には、様々な視点・方法で「人権」について児童自らが考え、気づくことができるよう、工夫していただき、本当にありがとうございました。最後に、全員で、詩「種をまこう」を音読しました。一部を紹介します。

「生まれたばかりの やわらかいところに 『人権』という名の種をまこう そして 『思いやり』という名の水と 『愛』という名の栄養を たっぷりたっぷり そそいであげよう みんなの 『笑顔』という名の陽をあびて きっと芽が出る 花が咲く やがて 大きな幸せの実がみのる」



研究授業 11月9日(木) 4年算数

授業者：徳楽 先生

単元名：四角形の特ちょうを調べよう

本時のねらい：図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察し図形(平行四辺形、台形)の性質を見いだす。



オクリンク上で四角形カードを分類したり、実際のカードで考えたり等、自分で方法を選び考えることで、自分の考えを確かにできました。

考えを話し合うことで、「平行」に着目するとともに、さらに「平行が1組か、2組か」で図形を仲間分けできました。



研究授業 11月21日(火) 3年算数

授業者：横町 先生

単元名：数の表し方やしくみを調べよう

本時のねらい：小数の表し方と仕組みに着目し、小数第一位どうしの小数の加法計算の仕組みを考え、説明することができる。



0.1をもとにすると整数のたし算で考えられることを、図や数直線を用いて自分の考えを友達に説明し、考えを確かにできました。

オクリンクでそれぞれの考えを共有することで、友達の考えと比較したり、新たな考えを知ることができたりしました。

